

森林組合だより



防波堤から見た鳥海山



農林大学のインターンシップ、現場技術員による指導状況

主なもくじ

- 第13回通常総代会 2・3
新組合長挨拶、提出議案、損益計算書等
- 新総代当選者決定 4
- 新役員がスタートしました 6
- 軽トラ林業、組合員資格等の変更 7
- 地区座談会、木材市況、松くい虫防除事業 8

新組合長の新任あいさつ



この度、高橋治雄組合長の後任として理事会の推挙により、代表理事組合長に就任いたしました。責任の重大さを痛感しております。もとより浅学非才ではありますが、全力を挙げて職務に邁進する所存でありますので皆様方のご指導、ご支援のほど心からお願い申し上げます。

さてご承知のように国土保全、水源涵養地球温暖化防止など、森林・林業に対する重要性の認識と期待は年々高まっています。県では、やまがた森林ノミクス加速化ビジョンが「第四次山形県総合発展計画」を踏まえて作成され、今後一〇年間の森林・林業施策等のビジョンを示しました。

こうした中「令和三年度北庄内森林組合運営の基本方針」に従い組合員の信頼に応えられるよう積極的に計画達成に向け事業を進め、木材生産性の向上と集約化を推進します。同時に森林資源の有効活用をはかるため引き続きフォレストワーカー、フォレストリーダーの育成など、人材育成に努め労働災害ゼロを目指し事業の効率性を高めることにより、経営の安定化を図ります。また行政機関及び関係機関との連携を図り森づくり活動を推進し地域林業振興と普及にも積極的に取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

プロフィール

氏名 高橋 一泰 かずやす

昭和二十四年一月二二日

八幡町生れ

平成六年

平成一七年

平成二七年

理事就任

八幡町議会議員

酒田市議会議員

北庄内森林組合

第十三回通常総代会

【全議案原案のとおり可決】

去る、令和三年六月三十日第十三回の通常総代会が、平田農村環境改善センターで行われた。

総代総数二五〇名の内、本人出席三八名、書面出席百五十四名、委任状四名、合計一九六名を以って開催された。

最初に代表理事組合長高橋治雄より挨拶があり新型コロナウイルスの影響を踏まえ時間短縮の協力を求めた。感染症予防の為に来賓の方の案内は控えさせて頂いたため、直ちに議長への選任に入り、昨年引き続き北俣の阿部時男氏を選出し質疑に入った。全九議案原案のとおり可決承認した。

上程された議案

- **第一号議案**
令和二年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案
注記表及び附属明細書承認の件
- **第二号議案**
令和三年度事業計画設定の件
- **第三号議案**
令和三年度借入金最高限度決定の件
- **第四号議案**
令和三年度余裕金預け入れ先金融機関決定の件
- **第五号議案**
令和三年度一組員に対する貸付金及び債務保証の最高限度決定の件
- **第六号議案**
令和三年度役員報酬決定の件
- **第七号議案**
令和三年度造林補助金事務取扱手数料率決定の件
- **第八号議案**
定款等一部改正の件
- **第九号議案**
役員改選の件

令和2年度 損益計算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日) 単位：円

科 目	合 計
I 事業総損益	
1 収益	417,662,282
2 費用	277,895,904
事業総利益	139,766,378
II 事業管理費	
1 人件費	91,425,348
2 旅費・交通費	123,087
3 事務費	3,112,266
4 業務費	916,039
5 諸税負担金	3,132,549
6 施設費	15,448,573
7 雑 費	546,610
事業管理費計	114,704,472
事業利益	25,061,906
III 事業外損益	
1 事業外収益	994,113
2 事業外費用	862,231
事業外損益	131,882
経常利益	25,193,788
IV 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	3
特別損益	-3
税引前当期利益	25,193,785
法人税、住民税及び事業税	5,965,000
法人税等調整額	0
当期剰余金	19,228,785
前期繰越剰余金	8,882,283
当期未処分剰余金	28,111,068

【事業区分(部門別)】

部 門	費 用	収 益	損 益
指 導	9,400,695	7,386,345	-2,014,350
販 売	903,104	641,975	5,516,651
森林整備	森林整備	229,794,442	87,909,149
	利 用	169,492,569	48,925,090
	福利厚生	128,300	-1,193,569
	購 買	4,440,871	623,407
	金 融	0	0
	計	267,592,105	403,856,182
合 計	277,895,904	417,662,282	139,766,378

令和2年度 剰余金処分案

科 目	内 訳	小 計	合 計
I 当期未処分剰余金			28,111,068
II 剰余金処分額			15,550,000
1. 法定準備金		4,000,000	
2. 任意積立金		11,550,000	
建築物修繕積立金	9,000,000		
森林整備機材等積立金	2,550,000		
III 次期繰越剰余金			12,561,068



感謝状の贈呈



長い間ご苦勞様でした。

昭和一三年生まれ

高橋和久氏は遊佐町江地在住で、平成一六年五月に遊佐森林組合の監事として就任され、合併後も北庄内森林組合の理事としてご尽力されました。

森林組合の役員として長年にわたり組合運営に尽力された功績に対し、この度、通常総代会の前段において感謝状が贈られました。

新総代決定

総代の任期が令和二年十二月二十八日で満了し定款付
 属書総代選挙規定に基づき総代選挙が行われ、総代定数
 を越えなかったため、全員無投票にて当選しました。
 定数二百五十人任期は三年。
 総代は以下のとおりです。(敬称略)

第一選挙区

◆浜中地区

小林 敏彦
 佐藤 宗也

秋山 竹正
 川村 陽一

川村 正雄
 余語 成人

小林 満
 小林 栄太郎

秋山 政幸

阿部 進

佐藤 重彦

伊藤 鉄也

伊藤 重勝

佐藤 重勝

伊藤 鉄也

伊藤 重勝

伊藤 鉄也

伊藤 重勝

伊藤 鉄也

伊藤 重勝

伊藤 鉄也

伊藤 重勝

伊藤 鉄也

黒森 富樫 幸弘
 佐藤 治助

五十嵐 秀章
 星川 定幸

坂野辺 新田 伊藤 徹雄

成田 新田・猪子・押切

新田・善阿弥・東沼・青山

地区

押切 新田 原田 久

成田 新田 斉藤 富和

齋藤 哲也

坂野辺 新田 加藤 勝彦

佐藤 郁弥

佐藤 幸喜

佐藤 富治也

佐藤 喜一郎

佐藤 隆

飯森山 地区

飯森山 五十嵐 隆一

飯森山 地区

飯森山 地区

飯森山 地区

飯森山 地区

第四選挙区

◆宮野浦地区

阿部 政晴
 田中 幸一

阿部 敏弘
 佐藤 司

白畑 民矢
 佐藤 幸太郎

元木 竹見
 高橋 順治

元木 章
 高橋 太一

高橋 八雄
 高橋 由松

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

飯森山 五十嵐 弘之

中村・福岡・十五軒・大淵

杓子地区

奥井 橋本 惣一

上中村 梅津 哲

下中村 渋谷 政信

宮野浦 阿部 政晴

田中 幸一

阿部 敏弘

佐藤 司

白畑 民矢

佐藤 幸太郎

元木 竹見

高橋 順治

元木 章

高橋 太一

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

高橋 八雄

高橋 由松

田沢新田 石井 久志

楯山 阿部 靖

小女房 阿藤 重光

南田沢 高橋 強

元田沢 久松 光喜

中野俣地区 石川 一秀

円能寺 佐藤 幸男

沖 佐藤 幸喜

進藤 佐藤 栄一

中里 佐藤 啓一

笹山 本多 齊

備畑 佐藤 洋悦

鹿島 後藤 保喜

丸山 阿部 弘昭

道屋敷 石川 紀夫

吉ヶ沢 石川 俊

本宮 阿部 時男

円道 阿部 忠志

南平田地区 前田 学

山道 前田 茂実

山谷 阿部 駿

山谷 齋藤 隆

山道 佐藤 幸一

山道 阿部 重雄

山道 佐藤 武

山道 佐藤 武

山道 佐藤 武

山道 佐藤 武

山道 佐藤 武

中野目 佐藤 俊彦

桜林 小松原 与八

泉野 佐藤 助光

堀野内 佐藤 秀雄

飛鳥 仲鉢 広男

砂越 長堀 光男

砂越 阿蘇 繁一

砂越 東海林 正

砂越 前田 了治

滝野沢 大井 茂則

生石 長沢 義明

生石 前田 俊幸

矢流川 前田 兵一郎

大平通越 池田 稔

金生沢 石井 隆一

寺内 高橋 英夫

寺内 小田 清弘

北境 後藤 芳晴

北境 後藤 小一

境野 佐藤 正紀

境野 池田 勝

境野 小野寺 憲治

境野 伊藤 善勝

境野 佐々木 幸雄

境野 佐々木 幸雄

境野 佐々木 幸雄

境野 佐々木 幸雄

境野 佐々木 幸雄

境野 佐々木 幸雄

佐藤 俊彦

小松原 与八

佐藤 助光

佐藤 秀雄

仲鉢 広男

長堀 光男

阿蘇 繁一

東海林 正

前田 了治

大井 茂則

長沢 義明

前田 俊幸

前田 兵一郎

池田 稔

石井 隆一

高橋 英夫

小田 清弘

後藤 芳晴

後藤 小一

佐藤 正紀

池田 勝

小野寺 憲治

伊藤 善勝

佐々木 幸雄

佐々木 幸雄

佐々木 幸雄

佐々木 幸雄

佐々木 幸雄

佐々木 幸雄

福山	橋本	◆日向地区	青沢・南前田	三保六・大芹沢	二夕子若神子・内郷	脇・双葉	後口山大平沢	山添・日瀉・石田・古升田	◆大沢地区	芹田	北仁田・塚淵・大久保	小泉	観音寺	荒町・山根	常禅寺	◆観音寺地区	寺田・平沢	大島田・前川	市条法蓮寺	◆一篠地区	酒田	北平田	中平田
佐藤	今野	齋藤	齋藤	遠田	荒生	高橋	後藤	後藤孝之助	池田	堀	佐藤	堀	富樫	堀	土田	阿部	小松	阿部	阿部	芝田喜久男	岡部	大嶋	大嶋
直矢	等	新一	新一	勝一	栄治	恵	信夫	古升田	洋二	信一	紀一	茂雄	雪男	直良	清一	修也	秀司	修也	修也	一喜	一喜	幸一	幸一

山寺・中ノ丁	山寺・横町	山寺・川先	◆山寺	大沼新田	白ヶ沢	地見興屋・下新田	下大川渡	上大川渡	成興野	柏谷沢荒興野	◆上郷地区	上田	下星川	上星川	城輪	豊原	本楯2	本楯1	南遊佐	◆酒田地区	上・下黒川	草津	升田	新出
齋藤	石川	高橋	松嶺地区	佐藤	佐々木尚隆	真坂	奥山	齋藤	石塚	齋藤	伊藤	大場	池田	池田	伊藤	伊藤	佐藤	今井	伊藤	後藤	後藤	小松	村上	池田
誠一	勝彦	一郎	長一	長一	一清	均	要	賢二	莊一	孝	禎二	孝	和人	正	正	種吉	隆規	種吉	正章	正章	孝	薫	康浩	

下小松	上小松	上・下長橋	平津	鹿野沢	大蔵岡	上蔵岡	杉沢北	杉沢南	◆藤岡地区	古関	清川	◆他地区	相沢	上・中竹田	引地・下竹田・中牧田	北目・小見	上・下餅山	上・下茗ヶ沢	土淵	◆内郷地区	松嶺	上・下荒町	山寺・仲町
土門	高橋	小松	伊藤	後藤	佐藤	仲鉢	渡邊	高橋	工藤	大龍	加藤	澤井	齋藤	佐藤	佐藤	佐藤	後藤	佐藤	土田	後藤	富樫	田中	三浦
正弥	多市	勝喜	充行	一喜	正雄	稔	正勝	孝士	一幸	儀一	孝	清	健	仲二	武志	均	重光	利勝	和浩	孝也	稔	廣	均

◆高瀬地区	◆第十選挙区	平津新田	大楯	八日町	十日町	駅前一区・二区	六日町	七日町・五日町	尻引・岡田	漆曾根	中吉出	上吉出	京田・京田新田	下野沢	野沢下	野沢中	野沢上	袋地	蚕桑	岩野	広野	◆遊佐地区	水上	下大内	上大内	三川	石辻
池田	伊藤	池田	伊藤	高橋	高橋	大谷	大谷	及川	鈴木	高橋	佐々木	佐々木	齋藤	阿部	石垣	齋藤	今野	白崎	鈴木	今野	池田	池田	友野	川俣	那須	阿部	
真知夫	敦	真知夫	敦	修一	信夫	隆士	知也	浩樹	仁	良彰	幸悦	幸悦	憲昭	健悦	敏勝	喜美雄	正	満也	和行	豊一	好見	一彦	直太	光郎	洋一	甚一	

白木	下藤崎	上藤崎	◆西遊佐地区	落伏	箕輪	宿三・四・五	宿一・宿二	横一・布倉	横二・横三	横二・横三	鳥崎・湯ノ田	滝ノ浦	女鹿	◆吹浦地区	菅野・谷地上	谷地下・石淵	南山	升川	中山	樽川	山崎	下当上・下	丸子	畑・上戸	北目
三国	鈴木	佐藤	佐藤	太田	石垣	畠中	畠中	富樫	荒木	荒木	高橋	菅原	菅原	菅原	守屋	菅原	佐藤	佐藤	菅原	高橋	佐藤	佐藤	狩野	阿部	
光春	一弥	豊昭	豊昭	俊明	光直	光一	昭一	剛	正喜	正喜	啓一	健一	芳広	政良	一郎	肇	晴輝	多輝雄	克昭	善典	晃二	武彦	市男	五志郎	

新 人 紹 介

仲鉢 佳寿 かすみ

組合の一員として、皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



大内 叶夢 とむ

教えてもらったことを活かして、早く一人前になりたいと思います。



- | | | | |
|---------------|-------|---------------|-------|
| 青塚 | 青山 耕二 | 出戸・田地下 | 石山 正 |
| 服部興野 | 荒生 博雄 | 楸島 | 本間 四郎 |
| 十里塚 | 土門藤十郎 | 西宮田 | 佐々木 清 |
| 第十三選挙区 | | 東宮田 | 高橋 三一 |
| ◆稲川地区 | | 北宮田 | 石垣 芳光 |
| 千本柳・田中 | 三浦 澄雄 | 第十四選挙区 | |
| 大井 | 土門 秀康 | ◆遊佐町外 | |
| 服部 | 石垣 広 | 興休 | 伊藤小一郎 |
| 大谷地 | 斎藤弥志夫 | 宮内 | 阿蘇とも子 |
| 増穂(1区) | 土門 功 | 六ツ新田 | 藤井三喜雄 |
| 増穂(2区) | 今野 藤夫 | 市神 | 佐藤 幸晴 |

新たな役員体制がスタート

役員任期満了に伴い、第十三回通常総代会の席上、役員推薦会議を経て提出された議案について、原案のとおり可決され、同日開催の理事会において代表理事組合長に高橋一泰氏が就任された。

新体制は以下のとおり
(敬称略)

- | | | | |
|---------|-----|-------------|-----|
| 代表理事組合長 | ▽新任 | 高橋 一泰 (下青沢) | 理事 |
| 副組合長理事 | ▽新任 | 石塚 茂 (成興野) | ▽新任 |
| 理事 | ▽重任 | 高橋 治雄 (中野俣) | ▽重任 |
| | ▽重任 | 阿藤 勝 (楯山) | ▽重任 |
| | ▽重任 | 後藤 任 (茗ヶ沢) | ▽重任 |
| | ▽新任 | 後藤 保 (新出) | ▽新任 |
| | ▽重任 | 富樫 榮吉 (吹浦) | ▽重任 |
| | ▽新任 | 梅津 均 (本楯) | ▽新任 |
-
- | | | | |
|------|-----|---------------|-----|
| 代表理事 | ▽新任 | 伊藤 章平 (関) | 理事 |
| 代表理事 | ▽新任 | 五十嵐 勉 (坂野辺新田) | ▽新任 |
| 代表理事 | ▽新任 | 佐藤 光市 (黒森) | ▽新任 |
| 代表理事 | ▽新任 | 小田原利男 (富岡) | ▽新任 |
| 代表理事 | ▽新任 | 今野 謙治 (白井新田) | ▽新任 |
| 代表理事 | ▽重任 | 板垣 仁兵 (楯橋) | ▽重任 |
| 代表理事 | ▽重任 | 菅原 重良 (浜中) | ▽重任 |
| 代表理事 | ▽重任 | 菅原 秀章 (鹿野沢) | ▽重任 |
- 理事総数一七名
監事総数三名
任期・令和六年五月



Q 森林組合法改正で正組員の拡大とあるがどの様に拡大されているのか

A 現行法では、森林所有者である個人と「同一の世帯に属する者」のうち、当該個人から指定を受けた「一人」について正組員となることができる旨の規定について、本法案では、「同一の世帯に属する者」を「推定相続人」に改めるとともに、指定を受けることができる人数の上限を定めないこととしている。なお、「推定相続人」は、民法において配偶者、子等と定められている。ただし現在の状況では、共有するののか、分割するののか、委託するののかは上部団体へ伺いをしていくところだ。

Q 同じく法改正の中で、実践的能力を有する理事の配置で販売、経営の事業執行体制の強化

をはかるとあるがその手法をうかがいたい

A 森林組合のマーケティング強化を促進するため、販売事業等に関し実践的な能力を有する理事一人以上の配置を義務付けることとなりました。

大規模製材工場等の新たな需要先の開拓や木材の有利販売の実現など、販売事業の強化に当たっては、組合の経営を担う理事会に販売事業に精通した者が必要であることから、今回このような規定が法律上に明文化されることとなったものです。

義務付けられる理事は、員内理事なのか、員外理事でもよいのか、常勤または非常勤なのか、競合組織の代表でも良いのか、またどのように選任するのか等調査をしているところです。

Q 昨年度賦課金徴収はありませんでしたか

A 賦課金を徴収しないように決議する機関は総代会になり、定款等の変更により行われるものと考えています。

この度の賦課金の徴収に関しては、予算計画の中の賦課金収

入が〇円と事業計画が総代会において決議されたため、賦課金を徴収しないこととなりました。組合は将来において賦課金を徴収しないことを決議したわけではなく、新たな事業を行うとき等、資金が必要な折はまた徴収となることもあり、その時は宜しくお願い致します。

Q 脱退者の出資金の払い戻しについて、組合法上「脱退した事業年度末におけるその出資組合の財産によって定める」とあるが、財産とはどうゆう事なのか

A 森林組合法第三八条の二における「事業年度末におけるその出資組合の財産」として算定されるものは「出資金」と「回転出資金」について行います。

一口当たりの持ち分の額は、当期末の貸借対照表に計上されている「利益剰余金」の額に応じ決定されます。

つまり、利益剰余金がプラスの場合には、一口当たりの持ち分の額は「一口当たりの出資額」(定款で定められている一口一〇〇円)になり、マイナスの場合には、マイナスの割合に応じて持ち分の額は減額されることとなります。

組合員資格等の変更届について

組合員の方で山林の相続や売買などにより、所有名義や所有面積等の移動があった場合はご面倒でも変更の手続きをお願いします。

届出の用紙は本所並び支所にごさいますので、必要事項を記入のうえ提出願います。

組合員情報は、個人情報保護規程に基づき取扱いを行いますので、他の目的に使用及び流出することは一切ございません。

軽トラ林業の活動中

令和2年度の軽トラ林業は、農業施設向けも併せちょうど131台納入しました。台風による倒木の恐れや被圧による除伐木でも構いませんので、ご利用お待ちしております。

申し込みは随時行いますので、問合せ下さい。



☎ 0234 (52) 2788

地区座談会の開催について

座談会スケジュール表

日	時	会 場
11月8日(月)	午後 1:30~	酒田市南部コミュニティーセンター
11月9日(火)	午前 9:30~	松嶺コミュニティーセンター
	午後 1:30~	北庄内森林組合 酒田支所
11月10日(水)	午前 9:30~	遊佐町生涯学習センター
	午後 1:30~	ひらた生涯学習センター
11月11日(木)	午前 9:30~	東平田コミュニティー防災センター
	午後 1:30~	吹浦まちづくりセンター
11月12日(金)	午前 9:30~	稲川まちづくりセンター
	午後 1:30~	観音寺コミュニティーセンター

昨年は、新型コロナウイルス
 感染予防のため中止としまし
 が、今年は感染状況を見なが
 ら行いたいと考えています。
 左記のスケジュール表のお
 り座談会を予定いたします。近
 くになりましたら再度ご案内す
 る予定です。

令和3年度 庄内木材センター6月市況

樹 種	長級 (m)	径級 (cm)	高 値	中 値	安 値	前 回 比	備考
スギ	4.00	36上	14,400	12,600	-	●	選木
//	//	30上	-	12,600	9,360	○	
//	//	20上	14,400	12,600	11,880	△	
//	//	14~18	14,040	11,880	11,340	△	
//	//	13下	-	-	-		
//	3.65	20上	13,716	12,600	11,160	△	
//	//	14~18	12,960	11,520	9,720	△	
//	3.00	20上	13,320	12,240	-	○	
//	//	14~18	-	-	-		

単位：円/m

△高 ○保合 ●安

一般材の定尺中心に応札が
 ありました。とくに3.00~
 4.00m角目材に応札が集中
 し、高値で落札されました。

また、3.65m、4.00mは
 角目材、中目材とも完売し、
 依然丸太の不足感が継続して
 おります。



松くい虫防除について

防除については毎年ご協力を頂き
 まして誠にありがとうございます。

当組合としましても先人の守り育
 てきた松林を守るため防除作業を
 進めております。

春の防除のほか、秋にも関係機関との連携のもと、計画的
 且つ敏速に対応していきませんが、防除を行うにあたり、皆様
 の私有地や私道に立ち入ることもありますので、何卒ご理解
 とご協力の程お願い申し上げます。

作業には万全を期す所存ではありますが、塩ビ管破損等その
 他不具合がございましたら、遠慮なく組合まで連絡くださる
 よう、重ねてお願い申し上げます。



賦課金徴収 について

令和3年度の賦課金
 徴収については、第13
 回通常総代会の事業計
 画は承認され、本年度
 分賦課金の徴収はしな
 いことになりましたの
 で、ご承知下さるよう
 お願い致します。